

# 競 技 注 意 事 項

1. 本競技会は、2009年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに、本大会要項および本競技会申し合わせ事項により運営する。
2. プログラムの訂正について  
プログラム記載内容の訂正は、配布した所定用紙に記入し、各種目開始時間の1時間前までに大会総務へ提出すること。なお、種目の変更ならびに組の変更については認めないものとする。
3. 選手招集については、次のとおりとする。
  - ① 第1次招集は、各組スタート予定時間の30分前から10分前までに、100mスタート付近に設置される招集所にてチェックを受けること。チェックを受けた選手にのみ、腰ナンバー標識を配布する。（各組スタート予定時間は競技日程を参照のこと。）
  - ② 第2次（最終）招集は、各種目のスタート地点において、各組スタート予定時間の5分前に行う。なお、第1次招集でチェックを受けていない選手（腰ナンバー標識を受領していない選手）は出場できないものとする。各スタート地点へは選手各自で移動すること。（係員の誘導は無し。）
4. ナンバーカード・腰ナンバー標識については、次のとおりとする。
  - ① ナンバーカードは、選手受付時に主催者が配布したものを、胸および背に付けること。なお、配布した胸・背用ナンバーカードについては、返却する必要はない。
  - ② 腰ナンバー標識は、各レース終了後にフィニッシュ地点で回収するので、速やかに返却し持ち帰ることのないようにすること。
5. 組・走路順については、本プログラム記載のとおりとする。なお、小学女子800mについてはオープンレーンにて競技を行う。
6. スパイクシューズのピンについては、競技場が全天候型舗装につき、7mm以下のオールウェザー一用を使用すること。
7. 制限時間について  
競技進行上、競技日程に記載の制限時間により、レースを打ち切る。  
コースアウトのアナウンスがあったときは、速やかにレースを止め、レーン外に出ること。
8. 選手はフィニッシュする際、ホームストレッチに入ったら第3レーンより外側（カラーコーン設置）を走り、フィニッシュすること。
9. 練習場について  
本競技場はサブトラックが無いので、バックストレッチ外側の指定されたエリア内で行うこと。
10. 表彰について  
各組ごとに、小学生種目は3位まで、それ以外の種目は1位に賞品を授与する。  
表彰は各組レースが終了しだいに、次の組がスタートするまでの間に行うので、該当者は係員の指示に従うこと。
11. 競技場への出入りについて  
本競技会は競技場内での応援を認めるが、指定のエリア内とし、出入口は北・南ゲートのみとする。
12. その他について
  - ① プログラムに記載のない事項については、大会総務がその都度連絡する。
  - ② 本大会においての傷害事故は主催者において応急処置はするが、その後の責任については負わないので、競技に出場の際は選手各自で十分注意すること。